

## さくらん (2007)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 時代劇 ロマンズ

製作国 日本

色彩 Color

時間 111分

初公開日 2007/02/24

公開情報 アスミック・エース

映倫 PG-12

## 【キャッチコピー】

花魁をなめんじゃねえよ

## 【解説】

人気漫画家・安野モヨコの同名コミックを、これが初監督となる写真家・蜷川実花が「下妻物語」の土屋アンナを主演に迎えて映画化したエンタテインメント青春時代劇。他にも、脚本にタナダユキ、そして音楽に椎名林檎と、各分野の第一線で活躍する女性たちが豪華コラボを実現、女性ならではの感性が全編に炸裂する。吉原遊郭を舞台に、自らの生き方を貫こうとする一人の型破りな遊女のエネルギーが極彩色にして繊細な映像美でヴィヴィッドに描かれてゆく。

江戸の遊郭、吉原。女衞に連れられ大門をくぐった8歳の少女は、玉菊屋に買われ、きよ葉と名付けられた。しかし、向こう意気が強いきよ葉は脱走を試みて捕まり折檻を受ける。そんなきよ葉に店番の清次は、決して咲くことのない吉原の桜の木に花が咲いたら俺が出してやるとなぐさめる。やがてきよ葉は、美貌も知性も兼ね備えた完璧な花魁・粧ひが面倒を見ることに。それでも脱走をやめようとしないうきよ葉だったが、粧ひの挑発に乗せられ、自分も花魁になってやると啖呵を切るのだった。17歳となり、美しく成長したきよ葉は、ついに初めての客を迎える。生まれながらに女郎に必要な手練手管を身につけていたきよ葉は、瞬く間に江戸中の注目を集めるようになる。玉菊屋の花魁・高尾は、そんなきよ葉の人気に嫉妬を募らせていくが…。

## 【クレジット】

監督	蜷川実花
チーフプロデューサー	豊島雅郎
製作	寺嶋博礼 堤静夫 亀山慶二 工富保 山本良生 庄司明弘 那須野哲弥 中村邦彦 渡辺正純
エグゼクティブプロデューサー	椎名保 山崎浩一 早河洋 五十嵐隆夫 水野文英

	伏谷博之	
	廣瀬敏雄	
	石川治	
	石井晃	
プロデューサー	宇田充	
	藤田義則	
原作	安野モヨコ	『さくらん』（講談社刊）
脚本	タナダユキ	
撮影	石坂拓郎	
視覚効果	橋本満明	
美術	岩城南海子	
編集	森下博昭	
音響効果	小島彩	
音楽	椎名林檎	
音楽スーパーバイザー	安井輝	
照明	熊谷秀夫	
装飾	相田敏春	
スタイリスト	伊賀大介	
	杉山優子	
録音	松本昇和	
スクリプター	小泉篤美	
助監督	山本透	
出演	土屋アンナ	きよ葉・日暮
	椎名桔平	倉之助
	成宮寛貴	惣次郎
	木村佳乃	高尾
	菅野美穂	粧ひ
	永瀬正敏	Masatoshi Nagase 光信
	美波	若菊
	山本浩司	大工
	遠藤憲一	坂口
	小池彩夢	幼ききよ葉
	山口愛	しげじ
	小泉今日子	お蘭
	石橋蓮司	楼主
	夏木マリ	Mari Natsuki 女将
	市川左團次	ご隠居 (特別出演)
	安藤政信	清次
	蜷川みほ	桃花
	近野成美	雪路
	星野晶子	遣手
	翁華栄	番頭
	津田寛治	粧ひの客
	長塚圭史	きよ葉の客

SABU SABU

丸山智己

小栗旬

会田誠

庵野秀明

忌野清志郎

大森南朋

ゴリ

古厩智之

村松利史

渋谷清彦

床紅葉の客

日暮の客

花屋

(ガレージセール)